

時事新報定價
 時事新報は毎號八面乃至十二面にして詳細なる商況物價の報告あり其代價は左の如し

時事新報定價 (海外送付には此他後に)

一號 貳圓五錢〇一箇月 前金五拾錢〇三箇月 前金壹圓四拾五錢〇六箇月 前金貳圓八拾五錢〇一箇年 前金五圓六拾錢〇月曜日休刊 (此他大祭祝日年始年末等一切休刊セズ)

時事新報送付料

- 一 日本國內並に朝鮮京城、仁川、釜山、元山津、南亞米利加、中央亞米利加、米國若くは加奈陀を経て郵送する歐洲各國
 - 一箇月 金六拾錢
 - 三箇月 金拾三錢
 - 六箇月 金拾五錢
 - 一箇年 金拾五錢
- 二 北米合衆國、英領加奈陀、布哇諸島
 - 一箇月 金三拾錢
 - 三箇月 金拾五錢
 - 六箇月 金拾五錢
 - 一箇年 金拾五錢
- 三 香港を経て郵送する亞細亞諸港、太平洋諸島、濠洲
 - 一箇月 金六拾五錢
 - 三箇月 金拾五錢
 - 六箇月 金拾五錢
 - 一箇年 金拾五錢
- 四 露領滿洲、清國諸港
 - 一箇月 金三拾五錢
 - 三箇月 金拾五錢
 - 六箇月 金拾五錢
 - 一箇年 金拾五錢

時事新報廣告料(前金)

一 行 一 付 十三號 十一號 十號 五號
 一 行 一 付 十三號 十一號 十號 五號
 一 行 一 付 十三號 十一號 十號 五號

本社(寄稿)に付

東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて是より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を擴張するより各社同一の記事を掲ぐるものと算らず獨り時事新報社は社員並に通信員の多きを以て斯類の社に通信を依頼せずと雖も世間往々此事を知らずして通信社に「報道すれば本社にも其報道は達する事と信する方多きが如し」爲めに行違ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論説を寄稿せんとする方は直接に本社に向て發送あらんことを請ふ

時事新報

外國航路の保護

日本郵船會社が内國の綿絲紡績聯合會社と契約して開始したる孟買航路の始末は前號に記したる如き事情にして約定期限の二箇年間は必ず繼續するものとならんがれども約定期限の満了に至れば郵船會社が一私立會社の勢力を以て世界に有名なる彼の彼商會社を對手に取り無限の競争を試みるが如き到底能はざるものなる可し左れば政府より特に保護を與へて事に當りめんか國中の一會社が他に對して商貨上に競争すればとて政府の手を以て直に之に加勢するとは事態甚だ難ならざるのみか假令其競争に勝つも僅に一敵手に對するの勝敗にして日本郵船會社の全勝を制するに非ず暇を放て全局の大勢を見るべきは航路の擴張す可き者は單に孟買のみに止まらず更に進んで歐洲に達するの航路なり又又方角を轉じて米國國なり澳洲國なり何れも擴張の必要を見るものにてありながら是等の航路は悉く外國船の占有する所なれば苟も我航路擴張の目的を達せんには四面皆敵なりと覺悟して漸く競争の區域を廣く

官報

勅令
 朕明治二十七年度歳出豫算中第一豫備金ヲ以テ補充シ得ヘキ費途ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セム
 御名 御璽
 明治二十七年四月二日
 大藏大臣 渡邊國武
 勅令第三十六號

し航路漸く擴張して競争も亦隨て漸く大ならざるを得ず孟買航路に於ける一の彼阿會社との競争の如きは事の小なるものと云ふ可し抑も海外航路の擴張は海國の急務にして國力を以て其發達を保護せざる可らずと以識者の早くより主張したる所なれば從來政府の當局者は曾て此邊に注意せざるのみか却て種々の拙策を試みて其發達を妨げたるのみを遺憾の大罪なれば前年三菱會社が全盛を極めたる折柄、政府の當局中には三菱をして航路擴張を専有せしむるは國家の利に非ずとの説を唱ふるものありて百方勸諭の末、共同運輸會社なるものを設立せしめたり其内情は兎も角もとして運輸會社の設立決して非難す可きに非ず日本の海運を盛にするの點よりするときは汽船會社の設立多々す、喜々可き次第なれば當時の實際を見れば内國沿岸の航路は三菱の船に於て既に充分なれば莫大の資本を投じて新會社を設立せしめたる上は其船舶を海外の航路に向けて我海運の盛大を期するも適當の案なる可きに當局者の所見は然らず最利より三菱を敵として之を打倒すの目的を見るが故に運輸會社をして内國の航路に三菱と無益の競争を演ぜしめ双方共に非常の損失を蒙らしめたる末、遂に巴むを得ず兩會社の合併を促し日本郵船會社の新設を見るに至れり即ち其結果は徒に國財を損じて航路擴張の機運を妨げたるに過ぎざるのみ此上なき大失策なれば事の必要は其失策の爲めに止む可きに非ず爾來航路擴張の説はますます盛にして社會一般の輿論を爲り既に第四議會に議員より建議案を出し大多數を以て可決したる程の次第にして政府の當局者も大に悟りたる所あるか第五議會には自から航海獎勵法案を提出したり前期の議會は例の始末にして其法案は議せずして終りたれども此一事に就ては機會既に熟して一般に異議なきものとせば今回の第六議會には必ず航路保護の案を提出して其實行を急にす可し或は航路の擴張に就ては特別に或會社と契約して成線路を保護する方法もあれども斯くては特に一會社に私するものなりと云ふ例の反對を生ずるも面倒なれば矢張り彼の航海獎勵法に其儘に存しなから其條目に改正を加へ政府より保護を受けるものと然らざるを問はず苟も海外の航路に従事する船舶は一切平等に補助するものと爲す方、便宜なる可し又政府の前案に於ては補助の金額は凡そ五六十萬圓の見込のよしなれば斯る小額の金を以て航路擴張の目的を達するは到底難きものとせば少くも二三百萬圓は費すの覺悟なる可らず國の航海權の發達より云へば決して愛しむに足らざるなり斯くの如くなるときは郵船會社の孟買航路の如き特に保護を與へずとも一般の日本郵船と同様、自から其恩恵に均霑して永く航路を繼續し綿絲紡績業者の運を空しよせざるに至る可し我輩は政府が其案を第六議會に提出して速に實行せんことを希望するに切なり

明治二十七年年度歳出豫算中第一豫備金ヲ以テ補充シ得ヘキ費途ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セム
 御名 御璽
 明治二十七年四月二日
 大藏大臣 渡邊國武
 勅令第三十六號

明治二十七年年度歳出豫算中第一豫備金ヲ以テ補充シ得ヘキ費途ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セム
 御名 御璽
 明治二十七年四月二日
 大藏大臣 渡邊國武
 勅令第三十六號

明治二十七年年度歳出豫算中第一豫備金ヲ以テ補充シ得ヘキ費途ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セム
 御名 御璽
 明治二十七年四月二日
 大藏大臣 渡邊國武
 勅令第三十六號

雜報

日本鐵道會社再度の總會
 日本鐵道會社にては過日同會社の再新案に付き總會を開きたるも出席株主四分の三以上に達せざりしかば當日は假決議を爲し更に同決議を確定せんが爲め一昨日午後一時より京橋築地の築地館に再度の總會を開きたるに出席株主は十八名にして前日の議案に就て討議したるが新株主三名は從來の株券を一樣に五分の一に切下げ舊株主即ち合資會社當時の出金者の五十圓株を十圓となし新株主の二十五圓を五圓となすは不當なり何となれば新株主は其後漸く出金したるものなれば能く會社の事情を審みせざるのみならず事の此處に至りたる責任は重に舊株主の負擔すべきものなれば新舊株主共十圓に切下ぐる事となすべしと述べ發案者は之に向て今日の場合其請求を容るれば易けれども本日も四分の三以上の出席者なければ前日の假決議を變更する時は又々總會を開かざるを得ざれば恐んで之に従はれよと勸告し他新株主も今日には區々たる事を議するの時にあらず萬一會社の存るゝが如きとありては新株主は非常の迷惑を被るにより此議案に可決すべしと述べ採決に及んで大多數を以て前日の假決議を確定し同案に基き兩宮敬二郎氏の外に同氏より小松正一、栗部忠四郎の二氏を監理委員に指名し裁可したるよしなり

東海道線路の故障
 一昨日午後四時頃東海道鐵道線路中の山北小山間の石垣破壊して軌道の上に落ちたるにより直に取除に着手せしむ夫が爲め同夜九時五十分新橋發の神戸行列車は全通するに至らず山北にて立止りたるよし又神戸發の汽車は同夜沼津にて停車したり尤も昨朝より開通したれば同日の一番列車には差支なからんと云ふ

間々田停車場
 停車場は今度日本鐵道設立したるが去る一日種の餘もありて感傷の日本銀行は今より外は休みなく勞作に堅牢無比の大建築なれば銀行の方にては來年度の事に昨今では最早や大體の骨組がしが貿易商の過半は以て同支部に充つ

和歌山四十二
 四十三國立銀行資、に保るる爾來同様の設けられども尙ほ私立銀行を設立せんが爲め日本銀行大坂支店第四十三國立銀行計る爲め四十三國立開き以前の資本金の八千株(株五十圓)一舊一株に對し新一株を内決したるよし、配當一割二歩を爲し漸次に募集する旨よし又現行營業滿洲六十萬圓の私立銀行志家の計畫せし私立のの際には需用者先年餘の今日已に九百文に驚くより外なくで千五百圓或は二の假局東區北久實去なるより本年の總會に目下九百餘名なる傳り者四百三十軒るゝやは判然せざる見込なるよし

浪花電燈會社
 市内の線路は空架及びの併行を差止められ上年度舊地中埋没て通信省へ許可の義務師岩田工學士の發れば歐米各國に行けなるよしにて此間專賣特許出願中なり決定したりと云ふ

大坂電話交換
 立の際には需用者先年餘の今日已に九百文に驚くより外なくで千五百圓或は二の假局東區北久實去なるより本年の總會に目下九百餘名なる傳り者四百三十軒るゝやは判然せざる見込なるよし

浪花電燈會社
 市内の線路は空架及びの併行を差止められ上年度舊地中埋没て通信省へ許可の義務師岩田工學士の發れば歐米各國に行けなるよしにて此間專賣特許出願中なり決定したりと云ふ

大坂電話交換
 立の際には需用者先年餘の今日已に九百文に驚くより外なくで千五百圓或は二の假局東區北久實去なるより本年の總會に目下九百餘名なる傳り者四百三十軒るゝやは判然せざる見込なるよし

浪花電燈會社
 市内の線路は空架及びの併行を差止められ上年度舊地中埋没て通信省へ許可の義務師岩田工學士の發れば歐米各國に行けなるよしにて此間專賣特許出願中なり決定したりと云ふ

大坂電話交換
 立の際には需用者先年餘の今日已に九百文に驚くより外なくで千五百圓或は二の假局東區北久實去なるより本年の總會に目下九百餘名なる傳り者四百三十軒るゝやは判然せざる見込なるよし

浪花電燈會社
 市内の線路は空架及びの併行を差止められ上年度舊地中埋没て通信省へ許可の義務師岩田工學士の發れば歐米各國に行けなるよしにて此間專賣特許出願中なり決定したりと云ふ

大坂電話交換
 立の際には需用者先年餘の今日已に九百文に驚くより外なくで千五百圓或は二の假局東區北久實去なるより本年の總會に目下九百餘名なる傳り者四百三十軒るゝやは判然せざる見込なるよし

浪花電燈會社
 市内の線路は空架及びの併行を差止められ上年度舊地中埋没て通信省へ許可の義務師岩田工學士の發れば歐米各國に行けなるよしにて此間專賣特許出願中なり決定したりと云ふ

大坂電話交換
 立の際には需用者先年餘の今日已に九百文に驚くより外なくで千五百圓或は二の假局東區北久實去なるより本年の總會に目下九百餘名なる傳り者四百三十軒るゝやは判然せざる見込なるよし